

頁	分野	項目	目標値 実績値	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成26年度と27年度の 実績値に関する増減理由	平成27年度の目標値と実績値の 乖離に関する説明	平成28年度見込みの理由
79	福祉施設の入所者の地域生活への移行	施設入所者数	目標値 実績値 (見込)	356人 385人 (+33人)	356人 387人 (+2人)	387人 380人 (-7人)	387人 380人 (±0人)	入れ替わりはあるが、おおむね横ばいとなった。	ほぼ目標値どおり。	おおむね目標値並みを見込む。
		地域生活移行者数	目標値 実績値	85人 48人 (+5人)	110人 51人 (+3人) <small>H17年度からの積算</small>	平成26～29年度 に47人	平成26～29年度 に47人	年度ごとの移行者数が減少したのは、施設からグループホームへの入居者数が減少しているため。	重度化・高齢化により地域移行が難しい入所者が増えていることに加え、医療的ケアを提供できるグループホームが少ないことや、手厚いケアを提供できるグループホームを設立するための事業者の体制整備が困難であること、施設入所の方が安心できるという保護者・家族も多いことなどから、当初の目標ほどには地域移行が進んでいない。	前年度に引き続き、施設入所者がグループホームに移行するための体験利用を促進するなど、施設に対して地域移行の取り組みを働きかけ、28年度中に5名の移行を見込む。
84	福祉施設から一般就労への移行等	現在の年間一般就労移行者数	目標値 実績値	48人 49人 (-10人)	48人 33人 (-16人)	82人 83人 (+50人)	平成29年度に 148人	ふらんの体制強化等により、求職者が増加している精神障害者の就労準備や求人側への啓発等に取り組んだ結果、一般就労移行者が増加した。	ほぼ目標値どおり。	精神障害者の就労準備や求人側への啓発等に取り組むことでさらなる増加を目指し、平成29年度の目標達成を目指す。
		年間を通じた一般就労移行後の就労定着者数	目標値 実績値	290人 375人 (+32人)	320人 413人 (+38人)	490人 467人 (+54人)	530人 521人 (+54人)	企業や福祉施設等にふらんのジョブコーチを派遣する等の取組みを進めたことで、就労定着者数が増加した。	ほぼ目標値どおり。	前年度と同等のペースでの増加を見込む。
		就労移行率が3割以上の事業所数	目標値 実績値	2箇所 (7箇所)	3箇所 (8箇所)	3箇所 (8箇所)	4箇所 (8箇所)	5割以上	5割以上	ほぼ前年度どおり。
87	訪問系サービス 居宅介護 重度訪問介護 行動援護 同行援護 重度障害者等包括支援	時間分	目標値 実績値	610,000時間分 517,144時間分 (+4,706時間分)	650,000時間分 535,058時間分 (+17,914時間分)	550,000時間分 553,526時間分 (+18,468時間分)	575,000時間分 569,446時間分 (+15,920時間分)	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたため。 【サービスごとの提供量(時間分)】 居宅介護 H25: 87,560 H26: 88,034 H27: 89,707 重度訪問介護 H25: 405,280 H26: 421,411 H27: 434,020 行動援護 H25: 1,377 H26: 2,020 H27: 2,487 同行援護 H25: 22,927 H26: 23,593 H27: 27,312 重度障害者包括支援 H25: 0 H26: 0 H27: 0	利用者数が増加しているため。なお、精神障害者の短時間利用(ヘルパー等)が増加傾向にあるため、1人あたりの利用時間(平均値)は減少している。 (H25: 626h、H26: 616h、H27: 612h)	1人あたりの利用時間を前年度並みとし、利用者数(930人)との積で見込む。
		利用者数	目標値 実績値	740人 826人 (+23人)	790人 868人 (+42人)	890人 904人 (+36人)	930人 930人 (+26人)	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたため。	おおむね目標値並みを見込む。	
89	日中活動系サービス 生活介護	利用者数	目標値 実績値	1,050人分 1,164人分 (+80人分)	1,150人分 1,202人分 (+38人分)	1,350人分 1,237人分 (+35人分)	1,450人分 1,272人分 (+35人分)	平成27年度に事業所が3カ所開設されたため。	過去の増加幅を参考に目標値を設定したが、想定したほどには利用者数が増えなかったため。	前年度と同等のペースでの増加を見込む。
90	自立訓練(機能訓練)	利用者数	目標値 実績値	3人分 3人分 (±0人分)	3人分 5人分 (+2人分)	3人分 4人分 (-1人分)	3人分 4人分 (±0人分)	ほぼ前年度どおり。	ほぼ目標値どおり。	おおむね前年度並みを見込む。
91	自立訓練(生活訓練)	利用者数	目標値 実績値	39人分 128人分 (+35人分)	40人分 108人分 (-20人分)	130人分 104人分 (-4人分)	135人分 105人分 (+1人分)	ほぼ前年度どおり。	平成26年度の実績から増加傾向にあると考え目標値を増やしたが、ほぼ横ばいとなった。	おおむね前年度並みを見込む。
92	就労移行支援	利用者数	目標値 実績値	160人分 152人分 (-1人分)	170人分 163人分 (+11人分)	195人分 254人分 (+91人分)	220人分 344人分 (+90人分)	特別支援学校卒業生で就労継続支援(B型)を利用するためには、就労移行支援事業所等のアセスメントが必須となったため。	特別支援学校卒業生で就労継続支援(B型)を利用するためには、就労移行支援事業所等のアセスメントが必須となったため。	事業所が平成27年度に2カ所、28年度(6月現在)に1カ所増えており、特別支援学校の生徒についてのアセスメントの増も勘案し、前年同様の増加を見込む。
93	就労継続支援(A型)	利用者数	目標値 実績値	7人分 44人分 (+31人分)	10人分 77人分 (+33人分)	70人分 95人分 (+18人分)	85人分 95人分 (±0人分)	平成27年度に事業所が2カ所(10月、12月)開設されたため。	平成27年度に事業所が2カ所(10月、12月)開設されたため。	現時点では事業所の新規開設の予定がないため、前年度と同等を見込む。
	就労継続支援(B型)	利用者数	目標値 実績値	850人分 1,015人分 (+63人分)	950人分 1,070人分 (+55人分)	1,100人分 1,175人分 (+105人分)	1,150人分 1,250人分 (+75人分)	平成27年度に事業所が9カ所開設されたため。	平成27年度に事業所が9カ所開設されたため。	平成28年度も事業所の新規開設が見込まれているため、増加を見込む。
94	療養介護	利用者数	目標値 実績値	39人分 42人分 (+2人分)	39人分 43人分 (+1人分)	47人分 42人 (-1人分)	50人分 50人分 (+8人分)	ほぼ前年度どおり。	ほぼ目標値どおり。	平成28年度に病床数が増える施設があるため、若干の利用者増を見込む。

頁	分野	項目	目標値 実績値	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成26年度と27年度の 実績値に関する増減理由	平成27年度の目標値と実績値の 乖離に関する説明	平成28年度見込みの理由
94	短期入所(利用者数)	利用者数	目標値 実績値	290人 358人(+32人)	300人 353人(-5人)	370人 (福祉型300人 医療型70人) 369人 (福祉型316人 医療型61人)	385人 (福祉型310人 医療型75人) 395人 (福祉型320人 医療型75人)	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたため。	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたことに加え、1人あたりの利用回数が増えたため。	利用者数、延べ利用者数ともに増加を見込む。
		延べ利用者数	目標値 実績値	12,500人 15,952人(+1,490人)	13,000人 16,693人(+741人)	16,500人 (福祉型13,800人 医療型2,700人) 18,587人 (福祉型16,219人 医療型2,368人)	17,000人 (福祉型14,100人 医療型2,900人) 19,335人 (福祉型16,424人 医療型2,911人)			
96	居住系サービス 共同生活援助	利用者数	目標値 実績値	95人分 72人分(-9人分)	100人分 436人分(+32人分)	500人分 497人分(+61人分)	550人分 550人分(+53人分)	平成27年度の事業所が5ヵ所開設され、また5ヵ所の既存事業所でユニット数の増加があったため。	ほぼ目標値どおり。	平成28年度も新規事業所の開設が見込まれていることから、目標値どおりの増加を見込む。
		共同生活介護	利用者数	目標値 実績値	290人分 332人分(+44人分)	/	/			
97	施設入所支援	利用者数	目標値 実績値	356人分 385人分(+33人分)	356人分 387人分(+2人分)	387人分 380人分(-7人)	387人分 380人分(±0人分)	入れ替わりはあるが、おおむね横ばいとなった。	ほぼ目標値どおり。	おおむね前年度並みを見込む。
98	相談支援 計画相談支援	計画相談支援	目標値 実績値	520人分/月 34人分/月(+22人分/月)	780人分/月 172人分/月(+138人分/月)	1,700人分/月 108人分/月(-64人分/月)	1,900人分/月 110人分/月(+2人分/月)	平成26年度はサービス等利用計画案の提出期限であり、一時的な大幅増となったが、27年度はそれが落ち着いたため。	当初の想定よりも、セルフプランを利用する割合が高いことに加え、モニタリング回数についても基本的な回数(年5回)より少ない回数とするケースが増えたことから、実績値が目標値を下回ったと考えられる。	おおむね前年度並みを見込む。
99	地域移行支援	地域移行支援	目標値 実績値	11人分/月 2人分/月(-4人分/月)	13人分/月 2人分/月(±0人分/月)	3人分/月 3人分/月(+1人分/月)	4人分/月 4人分/月(+1人分/月)	本サービスを提供している事業所数が横ばいのため、ほぼ前年度どおり。	ほぼ目標値どおり。	今年度は、精神障害者地域移行体制整備支援事業(GH活用型ショートステイ事業)を本市のGHで実施するため、前年度よりやや増加を見込む。
100	地域定着支援	地域定着支援	目標値 実績値	7人分/月 2人分/月(+1人分/月)	8人分/月 2人分/月(±0人分/月)	2人分/月 1人分/月(-1人分/月)	3人分/月 3人分/月(+2人分/月)			
103	相談支援事業	相談支援事業所の相談件数	目標値 実績値	/	/	12,600件 14,505件(+3,807件)	13,600件 15,505件(+1,000件)	相談支援事業所の認知度が高まり、地域移行、虐待、障害福祉サービスの相談件数が増加したことに加え、精神障害者の方からの相談が増加したため。	相談支援事業所の認知度が高まり、地域移行、虐待、障害福祉サービスの相談件数が増加したことに加え、精神障害者の方からの相談が増加したため。	近年は年度ごとに増加幅の大小はあるが、今年度も増加を見込む。
104	成年後見制度利用支援事業	申立て件数	目標値 実績値	3件 0件(-1件)	4件 4件(+4件)	14件 3件(-1件)	24件 5件(+2件)	相談件数は前年度比で増加したが、申立てまでに至った件数は、ほぼ前年度どおりとなった。	平成27年度から同制度を利用する低所得者への助成対象を、市長申立てだけでなく親族申立てまで拡大したが、相談から実際に申立てに至るまでに時間がかかるため、目標値には届かなかった。	平成27年度から市長申立て以外も報酬助成の対象となったため、前年度からの手続き中の案件も含め、前年度比で増加を見込む。
105	手話通訳講習会修了者数	初級コース	目標値 実績値	100人 89人(-1人)	105人 86人(-3人)	100人 95人(+9人)	105人 131人(+36人)	27年度より大横保健福祉センターにて、初級コースが開講したため。	定員に満たないクラスがあったが、ほぼ目標値どおり。	受講希望者が多いことから、増加を見込む。
			中級コース	目標値 実績値	64人 39人(-1人)	64人 59人(+20人)	50人 68人(+9人)			
		手話通訳コース		目標値 実績値	50人 33人(+1人)	50人 26人(-7人)	37人 37人(+11人)	39人 47人(+10人)	例年と比べ受講者数、出席率ともに高かったため。	例年と比べ受講者数、出席率ともに高かったため。
			手話通訳者養成コース	目標値 実績値	15人 8人(+2人)	15人 9人(+1人)	12人 11人(+2人)	14人 10人(-1人)	例年と比べ受講者数、出席率ともに高く、全員が修了したため。	ほぼ目標値どおり。
106	手話通訳・要約筆記協力者等派遣件数	目標値 実績値		2,300件 1,675件(+76件)	2,350件 1,863件(+188件)	1,750件 1,812件(-51件)	1,800件 1,892件(+80件)	前年度は中核市移行のための周知事業により、市の利用が多かったが、今年度は周知事業が落ち着いたため。	市主催のイベントへの手話通訳・要約筆記の派遣回数が増加したため。	差別解消法の施行に伴う合理的配慮の義務化により、情報補償のためさらなる派遣件数増加を見込む。

頁	分野	項目	目標値 実績値	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成26年度と27年度の 実績値に関する増減理由	平成27年度の目標値と実績値の 乖離に関する説明	平成28年度見込みの理由
107	手話通訳・ 要約筆記協 力者の登録 数	手話通訳協 力者	目標値 実績値	37人 47人 (+10人)	39人 44人 (-3人)	50人 42人 (-2人)	55人 40人 (-2人)	登録要件である「手話通訳者全国統 一試験」の合格者が少数であったこ とや、既登録者の登録辞退などが あったため。	登録要件である「手話通訳者全国統 一試験」の合格者が少数であったこ とや、既登録者の登録辞退などが あったため。	「手話通訳者全国統一試験」の合格 者が出ることは予想されるが、年度 当初に既登録者の登録辞退があっ たため。
		要約筆記協 力者	目標値 実績値	17人 14人 (+1人)	19人 20人 (+6人)	25人 19人 (-1人)	30人 15人 (-4人)			
	盲ろう者向 け通訳・介 助者の登録 数	登録者 数	目標値 実績値	/	/	12人 11人	14人 11人 (±0人)	/	登録辞退者が出たため、1名減と なった。	おおむね前年度並みを見込む。
		日常生活用 具給付事業 介護・訓 練支援用具	給付件 数	目標値 実績値	62件 65件 (+15件)	63件 58件 (-7件)	100件 51件 (-7件)			
	自立生 活支援用具	給付件 数	目標値 実績値	153件 166件 (+39件)	155件 137件 (-29件)	200件 120件 (-17件)	220件 120件 (±0件)	年度ごとに一定の増減が見られる が、おおむね前年度どおり。	当初は障害者の重度化・高齢化を 受けて件数の増加を見込んでいた が、例年どおりの推移となった。	おおむね前年度並みを見込む。
		在宅療 養等支援用 具	給付件 数	目標値 実績値	123件 105件 (-14件)	125件 116件 (+11件)	150件 107件 (-9件)			
情報・意 思疎通支 援用具	給付件 数		目標値 実績値	133件 227件 (+27件)	135件 223件 (-4件)	280件 234件 (+11件)	310件 270件 (+36件)	年度ごとに一定の増減が見られる が、おおむね前年度どおり。	当初は障害者の重度化・高齢化を 受けて件数の増加を見込んでいた が、例年どおりの推移となった。	平成28年7月より視覚障害、聴覚障 害、音声・言語障害、肢体不自由の 方向けのポータブルレコーダー、活 字読上げ装置、拡大読書器として使 用できるタブレット機器の支給を開始 するため、増加を見込む。
	排泄管 理支援用具	給付件 数	目標値 実績値	10,000件 10,394件 (+377件)	10,100件 10,898件 (+504件)	11,300件 11,470件 (+572件)	11,800件 12,000件 (+530件)			
小規模 住宅改修費		給付件 数	目標値 実績値	22件 21件 (-3件)	23件 16件 (-5件)	30件 14件 (-2件)	35件 15件 (+1件)	ほぼ前年度どおり。	年度ごとに一定の増減がみられ、平 成27年度は実績値が目標値を下 回ったが、特に理由はないと考えら れる。	2年分の実績から、ほぼ横ばいを見 込む。
	108	移動支援事 業(利用者 数)	利用者 数	目標値 実績値	700人 581人 (+19人)	750人 638人 (+57人)	600人 690人 (+52人)			
延べ利 用時間数			目標値 実績値	90,000時間 68,245時間 (+914時間)	96,000時間 75,892時間 (+7,647時間)	70,200時間 81,723時間 (+5,831時間)	72,540時間 87,560時間 (+5,837時間)			
109	地域活動支 援センター 事業	型相 談件数	目標値 実績値	/	/	9,450件 6,710件 (-1,759件)	9,570件 6,800件 (+90件)	より専門性が高い内容の相談に対し 学校や病院などと連携して対応する ケースが増えたことに加え、相談回 数が非常に多かった利用者の利用 がなくなったため。	より専門性が高い内容の相談に対し 学校や病院などと連携して対応する ケースが増えたことに加え、相談回 数が非常に多かった利用者の利用 がなくなったため。	障害者数の増加により相談のニー ズは高まるが、相談先の選択肢が 増えたことで、おおむね前年度並み を見込む。
		型延 べ利用者 数	目標値 実績値	/	/	4,920人 4,808人 (+342人)	5,100人 5,100人 (+292人)			
110	巡回入浴 サービス事 業	延べ利 用者数	目標値 実績値	1,800人 1,759人 (-69人)	1,900人 2,102人 (+343人)	2,050人 2,296人 (+194人)	2,200人 2,500人 (+204人)	障害者の重度化や高齢化、家族の 高齢化等に伴い、新規利用者が増 加傾向にあるため。	障害者の重度化や高齢化、家族の 高齢化等に伴い、新規利用者が増 加傾向にあるため。	例年と同等のペースでの増加を見込 む。
		自動車運転 教習費	助成件 数	目標値 実績値	11件 7件 (+3件)	11件 5件 (-2件)	11件 5件 (±0件)			
111	自動車改造 費助成	助成件 数	目標値 実績値	14件 13件 (+4件)	14件 8件 (-5件)	14件 13件 (+5件)	14件 13件 (±0件)	例年の増減の範囲内であり、特に理 由はない。	ほぼ目標値どおりである。	おおむね前年度並みを見込む。

頁	分野	項目	目標値 実績値	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成26年度と27年度の 実績値に関する増減理由	平成27年度の目標値と実績値の 乖離に関する説明	平成28年度見込みの理由
112	点字広報等 発行	部数	目標値	1,360部	1,360部	1,380部	1,400部	ほぼ前年度どおり。	ほぼ目標値どおり。	市民へのお知らせやPRなどに際して、点字化した資料も作成するよう、所管課に働きかけることで増加を見込む。
			実績値	1,357部 (+159部)	1,381部 (+24部)	1,365部 (-16部)	1,385部 (+20部)			
112	声の広報等 発行	部数	目標値	2,740部	2,740部	2,470部	2,520部	利用者の市外転居などで不要になったため。	利用者の市外転居や、ホームページ上の音声ファイルの利用により、実績値が目標値を下回った。	デジ版の資料等を作成し、貸出等を積極的に行うよう、所管課に働きかけることで増加を見込む。
			実績値	2,416部 (-44部)	2,403部 (-13部)	2,391部 (-12部)	2,411部 (+20部)			
113	障害者日中 一時支援事業	延べ利用 者数	目標値	2,300人	2,500人	1,750人	1,900人	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたため。	障害者の重度化・高齢化、家族の高齢化等により、サービスを必要とする方が増えたため。	おおむね前年度と同等のペースでの増加を見込む。
			実績値	1,449人 (-426人)	1,748人 (+299人)	1,852人 (+104人)	1,952人 (+100人)			
114	児童発達支 援	利用者 数	目標値			290人分	330人分	平成27年度に事業所1ヵ所が新規開設されたため。	需要は高まっているが、事業所数の増加幅が見込よりも伸びなかったため。	例年と同等のペースでの増加を見込む。
			実績値	195人分 (+93人分)	212人分 (+17人分)	230人分 (+18人分)	248人分 (+18人分)			
115	医療型児童 発達支援	利用者 数	目標値			12人分	14人分	ほぼ前年度どおり。	事業所数が変わらないため、利用者数はここ数年横ばいとなっている。	おおむね前年度並みを見込む。
			実績値	8人分 (+2人分)	5人分 (-3人分)	6人分 (+1人分)	6人分 (±0人分)			
116	放課後等デ イサービス (利用者数)	利用者 数	目標値	290人	330人	750人	900人	平成27年度に事業所8ヵ所が新規開設されたため。	ほぼ目標値どおり。	平成28年度中にすでに2ヵ所の事業所の新規開設があり、今後も開設が見込まれることから、前年度と同等のペースでの増加を見込む。
			実績値	467人 (+255人分)	607人 (+140人)	726人 (+119人)	845人 (+119人)			
117	保育所等訪 問支援	利用者 数	目標値			1人分	2人分	市外の事業所が5ヵ所あったが、申請はなかった。	市外事業所の利用を見込んでいたが、申請はなかった。	近隣市に事業所1ヵ所が開設され、利用の相談があるため、利用者数の増加を見込む。
			実績値	0人分	0人分	0人分 (±0人分)	2人分 (+2人分)			
118	障害児相談 支援	利用者 数	目標値			60人分/月	80人分/月	平成27年度からはサービス利用開始時に障害児支援利用計画書の作成が必須となったことから、利用者数が増加した。	セルフプランの利用者数が想定よりも多かったため。	障害児相談支援を提供する事業所の増加に伴い、前年度と同等のペースでの増加を見込む。
			実績値	1人分/月 (+1人分/月)	14人分/月 (+13人分/月)	21人分/月 (+7人分/月)	28人分/月 (+7人分/月)			